

ネットワーク通信障害 解決マニュアル

← キー で次へ
→ キー で前へ

やってはいけないこと

いきなりルーターをリセットしない

やってはいけないこと

すぐに電話しない

電話によるトラブル相談は解決に要する時間が長いことがわかっています。相手が電話に出た時点で責任を丸投げしてしまうからです。現場にいないのに。まずはこの手順したがつて問題解決の準備をします。

やってはいけないこと

やっぱり
“すぐに電話しない”

問題は何なのかははっきりさせましょう。

「何かおかしい」ではわかりません。

次のページに代表的な言い方を示します。



OK

- ・「インターネットに繋がらなくなった」
- ・「レントゲン画像が転送されてこない」
- ・「OsiriXの画像一覧が現れない」
- ・「あったはずの検査画像が見つからない」
- ・「ルーターを交換したら通信がおかしくなりました」

NG

- ・「動作がおかしいからなんとかして」
- ・「何かいつもと違うんです」
- ・「何もしていないんですけど・・・」
↑7割方何かしてる
- ・「今すぐ来れる？」
- ・嘘をつく
「再起動しましたか？」
「(してないのに)しました」
この業界特有??
- ・相談をするフリだが、実は対処を全部丸投げしたいだけの電話

ステップ1



チートブックを
用意してください

<http://www.osirix.asia/cheetbook1.pdf>

からダウンロードできます

ステップ 2

ネットワーク構成図 を用意します

構成図あるいは設定表ともいいます。

病院内のネットワーク設定を書いた表あるいは図面を用意します。
こちらには写しを持つことはありますが、管理はご自身でお願いしています。

ステップ3

インターネット上の
居場所を確認します

<http://www.osirix.asia/ip>

から貴院のアドレスを特定し、メモしてください。

ステップ4

Macを再起動する

Macが起動しないというトラブルは別です。
かならず再起動してください。してないのに「した」と言ったら
その時点で打ち切らせていただきます。

ステップ 5

すべてのMacと
すべてのモダリティ
の電源を入れます

モダリティとはCR/エコーなどの検査機器のことです。

ステップ6

**通信機器の集積場所を
確認し、写真を撮る**

手を出す前に現状を記録し、元に戻せるようにします

ステップ7

最近やったことを 思い出す / 問い質す

Macが起動しないというトラブルは別です。
かならず再起動してください。してないのに「した」と言ったら
その時点で打ち切らせていただきます。

ステップ8

ネットワーク設定を 確認します

<http://j-ch.com/player/CHKOSIRIX/videoplay.html>

に操作方法を載せてあります。

**Ethernet と Wi-Fi(AirMac) の
IPアドレスを調べてください**

選択式のトラブルシューティングをご用意しております。

<http://www.osirix.asia/texttree/ts-osirix.meme>

解決したらそこでホッとしない!!

組織として、再発防止は必須

- ・ 今回用意できていなかったものを揃える ※チートシート付録も参照

- ・ 業者は上手に使う

1.仕事は忙しい奴に頼む

2.業者の来訪予定もスケジュールに載せる

業者は1日に複数案件を抱えているので、それを待合で1時間も待たせればその分作業量をうまく減らすのが当然のこと。

特に歯止め、最終確認が省略されるため、後日のトラブルになる。

高い金取られると思っているなら、待合で待たせないことです。

3.業者にバカにされないバックヤードを作る(5Sに取り組む)

- ・ ”電話/ネットワーク管理できることと患者をちゃんと管理できていることは同一“
という意識を持つ

パソコンやネットのスキルがないとどんな分野でも一人前にはなれない時代でございます。

**ご連絡はショートメッセージ
にてお伺いします。**

直接のお電話は

**サポートプログラムに加入いただいている
方のみとなります。**